

## 会 議 録

(8-1)

会議の名称		令和5年度 第2回春日部市スポーツ推進審議会	
開催日時		令和5年11月14日(火)	開 会
			閉 会
開催場所		春日部市教育センター 1階 委員会会議室	
議長(会長等)氏名		佐久間 清	
出席者	委員氏名	(出席人数：6人) 佐久間 清      荒井 秀雄      細谷 悟      鶴見 和弘 北条 ケイ子      小磯 典子	
	説明者 その他	(出席人数：0人)	
事務局	事務局	(出席人数：6人)	
		スポーツ推進課長	清水 一男
		スポーツ推進課スポーツ施設担当課長	福嶋 伸五
		スポーツ推進課スポーツ推進担当主幹	神風 武志
		スポーツ推進課スポーツ推進担当主査	山形 裕紀
		スポーツ推進課スポーツ施設担当主査	深野 賢一
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		<p>審議事項</p> <p>(1) 令和6年度 春日部市スポーツ推進計画の策定について：公開</p> <p>(2) 大沼陸上競技場リニューアル整備について：公開</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和5年度 春日部市スポーツ推進計画の実施状況について：公開</p>	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		・令和5年度第2回春日部市スポーツ推進審議会 会議資料	
会議録の作成方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録	
会議録署名の指定		会長による署名	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	会議が成立している旨、会議事項が全て公開となる旨、傍聴人はいない旨、報告。
事務局	【開会宣言】
会長	【あいさつ】
事務局	【会長が議長となる旨を説明】
議長	審議事項（1）令和6年度 春日部市スポーツ推進計画の策定について事務局に説明を求める。
事務局	会議資料に基づき、（1）について説明。
議長	事務局からの説明について、委員に意見を求める。
委員	「Ⅳ 組織目標」において、「スポーツ教室やイベントの満足度」が目標値を超える実績となっている。「するスポーツ」、「みるスポーツ」、「ささえるスポーツ」など5つの柱となる重点施策がある中で全てにおいて満足する結果になっているということは考えにくい。それぞれの項目を細分化し分析したうえで、良い点は今以上に、改善すべき点は改善し、全体的により良くなるよう、各事業に取り組んでいくべきと考える。
事務局	当該指標の数値については、スポーツ教室やイベントの参加者アンケートを集計したものとなっている。
委員	参加者が希望する種目や要望を可視化して、集計結果が算出出来ると良い。
議長	毎年度目標値を超える実績となっていると、事業分析という観点では今後の事業改善に生かしくい状況となる。
委員	数字にしづらい部分もある。目標値の設定において、前年度実績を反映したものとするにより、事業分析のし易い結果が集計可能と考える。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	100パーセントに近づけるよう改善する、という集計方法になる方が、分析はし易い。
委員	毎年度100パーセントを超える集計結果になると、分析がしにくくなる。目標値の設定について、再検討することが良いのではないか。
委員	数値化しにくい事項もあると思うが、項目を工夫することにより、分析がし易い集計結果になるのではないか。
委員	コロナ禍の状況で、スポーツ教室やイベントにおいて様々な課題があると思う。
議長	<p>事務局職員も人事異動により入れ替わる中で、数字に出来るものは引継ぎが容易だが、数字にし難い感覚的な部分は引継ぎがしにくいと考える。達成率が100パーセントを超えてしまうと、「これ以上改善する必要が無い」という印象を受けてしまう。</p> <p>本審議会は報告を受ける場ではなく、協議する場であるため、事業等の改善について協議するための判断材料となる、集計をしていただきたい。</p>
事務局	<p>目標値については、「第2次春日部市総合振興計画後期基本計画」で定めた数値である。実績値については、各種スポーツ教室やイベント参加者のアンケートを集計したものであるが、達成率が100パーセントを超えた場合も、「これ以上改善をする必要が無い」という判断をするわけではなく、各事業において発生した要望などについて課内で情報共有し、改善点の協議やスポーツ推進委員のご意見を伺いながら次年度の活動に生かしていくなど、より良いものとなるよう努めている。</p>
委員	「Ⅳ 組織目標」については、どのように捉えれば良いのか。
事務局	総合振興計画における目標値を記載し、その目標値を超える実績となるよう事業を進めるための物差しと捉えている。
委員	参加者からの実績値は、どのように収集しているのか。
事務局	参加者アンケートにより集計している。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	参加者のみを対象としたアンケートであると、偏った結果になる可能性がある。目標値と実績値という基準のみで捉えると、事業の方向性が正しいのか判断しにくい。
議長	現在はまだ、コロナ前の状況に戻っていないという事実がある。そのような中で、「4 既存体育施設の維持管理と利用促進」及び「5 体育施設整備の推進」は目標値や実績値で判断することは馴染まないのではないか。
委員	以前とは状況も変化しているので、これまでにあったような、決まりきったことを議論するのではなく、時代に即した新たな考えが求められる時代になっている。会議運営の方法も含めて、見直す時期になっているのではないか。
議長	おっしゃるとおり、会議運営も含め、発想の転換をする時期にあると思う。
委員	スポーツ・レクリエーションの推進についての大きな括りを本審議会でも検討し、だれもが生涯を通じてスポーツ・レクリエーションの推進を図る方向性を示すものであると考えている。 個別具体的な目標については、総合振興計画と異なる考え方のものを別途定め、具体的な事業について検討していく方法が良いと考える。
議長	「IV 組織目標」については、参考情報として捉えたらどうか。
事務局	令和6年度の施策については、5本の柱という骨組みにより実施していくこととなる。「IV 組織目標」については、参考情報として捉えていただければと思う。
委員	総合振興計画は5年で見直すものと聞いているが、次の見直し時期は何時になるのか。
事務局	令和4年度で「前期基本計画」が終了し、令和5年度から「後期基本計画」を開始したところである。
議長	資料そのものについては、良くまとまっていると思う。「IV 組織目標」については、参考情報として捉え、判断したいと考える。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	私も、参考資料として捉えることが良いと考える。
委員	「2 市の有料体育施設の満足度」について、令和5年度の目標値が93.4%以上とされている。この目標値については、前年度の実績値である93.3%から算出したものという理解で良いか。
事務局	過去5か年の平均値から算出したものである。
議長	平均値から算出したものであると、事業実施の判断材料としては扱いたくないため、「IV 組織目標」については、参考情報として捉えるのが良い。
議長	「するスポーツの推進」、「みるスポーツの推進」、「ささえるスポーツの推進」、「既存体育施設の維持管理と利用推進」、「体育施設整備の推進」の「5つの柱」を重点施策として位置付けると記載されている。その欄に、それぞれの施策がそれぞれ何ページに記載されているのか明示すれば、より分かり易くなると思う。
事務局	ご指摘を踏まえ、表記を工夫する。
議長	その他、記載内容などについて、各委員に意見を求める。
委員	「5つの柱」を中心とした記載とし、計画について検討することが良いと考える。
委員	「IV 組織目標」に、「参加者の声」などの、時代の変化に対応し実績を柔軟に判断出来る項目を設けると良い。
議長	審議事項（1）について、委員に承認を求める。
委員	【全員賛成】
議長	審議事項（1）について、承認されたことを報告。
議長	審議事項（2）大沼陸上競技場リニューアル整備について事務局に説明を求める。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	会議資料に基づき、(2)について説明。
議長	事務局からの説明について、委員に意見を求める。
委員	リニューアル整備により施設が利用できない期間が発生した場合、その施設を定期的に利用している方は他の施設に誘導するなど、利用者への配慮をお願いしたい。
委員	有料、無料に関わらず、市内には様々な体育施設がある。各スポーツ団体の意見も聞きつつ、利用者にとってより良い方法となるよう、他施設を案内するなどの配慮が必要。
事務局	実際の工事は先の話となるが、スポーツ協会をはじめとする関係団体については、そうした配慮が出来るよう検討を進めていく。ただし、一般の利用者については、難しい部分がある。
議長	委員の意見については、審議会委員の発言として捉え、検討を進めていただきたい。
事務局	検討をしていく。
委員	陸上競技に関するについては、日本陸連の公認を取得するのか。
事務局	公認の要件については、付帯する設備にも影響することから、整備する際の基準の参考とし、必要な基準を満たすよう整備を進めていく。
委員	総合振興計画に即して整備を進めていくこととなるのか。
事務局	当該リニューアル整備に関する計画を定めて整備を進めている。用具の調達もあることなどから、令和7年度の整備着手を目指し、手続きを進めている。
委員	市の方針として、認定されたグラウンドとするのか、認定されないグラウンドと整備するのか。
事務局	認定については、附属施設などにも影響があるため今後検討を進め

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	ていく。
議長	市の総合振興計画は、市全体の大枠を示すものであり、総合振興計画に紐づく形で、グラウンドの整備計画が定められるということか。
事務局	総合振興計画における、体育施設の整備の推進という項目に即したものである。
委員	小中学校の体育測定が実施できる施設になると良い。
委員	小学校の陸上大会については、公認に関わらず実施が出来る。中学校の陸上大会については、公認が取れないと実施しにくい。いずれの場合であっても、雨天時待機場所の確保が必要である。
議長	各委員から出た意見については、検討を進めていただきたい。
事務局	検討をしていく。
議長	子どもたちが、良いものが出来たと喜んでくれるような、利用者が喜ぶ施設を作っていただきたい。
事務局	利用者が喜ぶ施設となるよう努めていく。
議長	審議事項（２）について、委員に承認を求める。
委員	【全員賛成】
議長	審議事項（２）について、承認されたことを報告。
議長	報告事項（１）令和５年度 春日部市スポーツ推進計画の実施状況について、事務局に説明を求める。
事務局	会議資料に基づき、報告事項（１）について説明。
議長	事務局からの説明について、委員に意見を求める。
委員	庄和地区の市民体育祭については、５年ぶりの開催ということや、

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	高齢化が進んでいるなかで500人の参加があった、高齢化率が3割を超えている現状で、若い参加者を募る必要がある。市民体育祭については、子どもたちと楽しむという意識で、市全体として盛り上げていく必要があると思う。
議長	後日、他に何か気づいたことがあれば、議長あるいは事務局にお申し出いただきたい。
議長	ほかに、事務局からあれば、報告していただきたい。
事務局	第3回の審議会について、3月下旬開催予定である事を報告。
議長	本日の議事がすべて終了したことを報告。
事務局	【閉会宣言】
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和5年12月13日</p> <p>署名者の職・氏名                      春日部市スポーツ推進審議会 会長      佐久間 清</p>	